

## 御礼

先月末より始めました「愛・誠・勇マンチャレンジ」も、今日で24回を数えることができました。その間、数多くの方にアクセスいただき、ご覧いただいたことに大変感謝いたします。

そもそもこのチャレンジを始めたのは、「緊急事態宣言」により「臨時休業」となり、児童が登校できない日々が続く、「児童と先生」「家庭と学校」の『つながり』が薄れていくことが懸念されたからです。どうにかして、学校から家庭へ情報を発信し、学校と家庭の『つながり』を少しでも持つことができれば、そして子どもたちも自宅で過ごしながら、みんなと同じことをやっているという思いを持たせたいと願って、ニュースで取り上げられている「チャレンジ動画」をHP上にアップしていこうと発案しました。

当初は、「チャレンジ動画」として考えていたのですが、先生方にアイデアを募ったところ、「1年生は学校が始まったのに、まだ校歌を歌っていないんです。」とか「国語でもいろいろ取り組ませたいなあ。」とか、「学校の様子をクイズにして知らせては。」・・・など他にたくさんのアイデアをいただき、それを実現させてきました。

この取り組みの中で、いいことがたくさんありました。

それは、「動画の制作ができるようになった」ということです。このチャレンジでは、運動系の動画と「校歌」の動画を制作しました。「校歌」は、動画作成ソフトにより制作しましたが、これは、昨年度も音楽集会などの行事の動画を編集した経験から、今まで撮りためた写真に校歌の音源と歌詞のテロップを付けることで制作できました。「運動系の動画」は、「撮影」「データ保存」「編集」「解説付加」「アップロード」など、とても手間のかかる作業と見込んでいました。パソコン室にあるタブレットの「ジャストスマイル」というソフトで、動画を撮ることができるのは分かっていたので、とりあえず撮影してみました。「テロップ」の付方は分からなかったもので、「まわりに気をつけよう」

等のテロップは、あらかじめ紙で作って用意しました。しかし、動画を撮影した後「編集」というアイコンがあり、それを押してみると「テロップ」を簡単に付けることができたのです。それで、後から作成したものには、手作りテロップがなくなったというわけです。動画を作るのが簡単だったので、子どもたちにも簡単に作れそうです。授業が始まったら、学習のまとめなどに自分の学びを動画で表現させるなど活用したいと思います。

また、5月11日（月）の「登校日」のことです。ある先生が、職員室に入ってくるなり、「このマスク、子どもが、『愛・誠・勇マンチャレンジ見て、お母さんが作ってくれました。』と言って、私にくれました。」と、模様の入った格好いいマスクをしながら紹介してくれました。まさに、「児童と先生」「家庭と学校」の『つながり』を感じた瞬間でした。「愛・誠・勇マンチャレンジ」をブログにアップするのと同時に、「マスクの寄贈」に関する記事も載せていたので、「是非、先生にも」と思ったださったのでしょうか。そのマスクは、とても格好いい（羨ましい）ものでした。本当にありがとうございます。

各ご家庭ではいかがだったでしょうか。「運動系のものは、部屋の中でやられては困る。」とか、「大きな声で歌うのはどうなんだろう。」など、様々な思いはあったかもしれませんが、いろいろなチャレンジを通して、お子さんとの『つながり』を感じていただけたのではないのでしょうか。

明日から、「分散登校」という形で、学校が再開します。この企画は、「臨時休業中の発信」という目的でしたので、「愛・誠・勇マン」の任務はこれで完了とさせていただきます。本当にご愛顧ありがとうございました。

「またどこかでお目にかかりましょう。」とまらないことを願います。

正義の味方「愛・誠・勇マン」より

- ※ 今後、ブログでは普段の学校の様子をお伝えしていきたいと思います。
- ※ 愛・誠・勇マンも登場するかも知れません。

